

令和4年 夏季号

NEWS 119

いわみざわ
消防だより

Summer 2022

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」 (2022年度全国統一防火標語)



誰にでも、簡単にできます!

忘れていませんか?

住宅用火災警報器の点検・交換!

点検は半年に1回実施しましょう。

点検のしかた

①本体のボタンを押すか、付属の紐を引きます。



②正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。

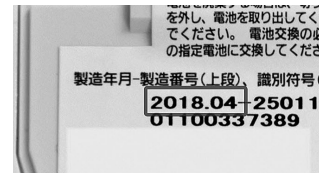
交換の目安は設置してから10年です。

設置年数のみかた

①取り付けた時に記入した設置年月日や交換期限で確認できます。(本体側面に記載)



②記載がない場合は製造年を確認すれば、おおよその時期がわかります。(本体裏面に記載)

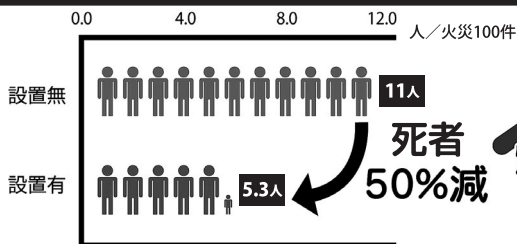


反応しない場合

交換

設置から10年以上

住宅用火災警報器の効果にご注目



焼損床面積50%減少
損害額40%減少

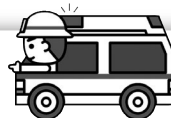
設置している場合と未設置の場合を比較すると、**死者の数は半減、焼損面積と損害額も大幅に減少。**

結果、住宅用火災警報器を設置することで、火災の被害を少なくできます!! ※平成29年から令和元年までの全国の火災報告から集計

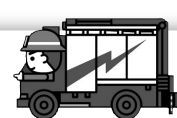
令和4年1月から
令和4年5月末までの
出動件数



火災出動
32件
昨年同期 31件



救急出動
1,559件
昨年同期 1,639件



救助出動
82件
昨年同期 94件



岩見沢消防団

消防団員募集中

まずはお電話を!!

☎0126-22-4302

消防本部 警防課 消防団係



syoubou! iwamizawa

**岩見沢消防署
ホームページ**

<http://iwamizawa119.jp/>

ホームページの内容は
適宜更新しています!

岩見沢消防署

検索

熱中症を予防して元気な夏を!



夏に向けて、熱中症になる人が増えてきています。
熱中症を知って、しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう!!

熱中症とは?



温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどいときには、けいれんや意識の異常など、様々な障害をおこす症状のことです。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

熱中症の分類と対処方法

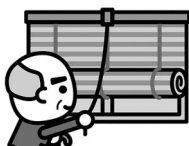
重症度	症 状	対 処	医療機関への受診
↓	・めまい ・立ちくらみ ・こむら返り ・手足のしびれ	・涼しい場所へ移動 ・安静 ・冷やした水分、塩分補給	・症状が改善すれば受診の必要なし
	・頭痛 ・吐き気・吐いた ・体がだるい ・集中力や判断力の低下	・涼しい場所へ移動 ・安静 ・衣類をゆるめ体を冷やす ・十分な水分と塩分の補給	・口から飲めない場合や、症状の改善が見られない場合は、受診が必要
	・意識障害(受答えや会話がおかしい) ・けいれん ・運動障害(普段通りに歩けないなど) ・体が熱い	・涼しい場所へ移動 ・安静 ・衣類をゆるめ保冷剤などで冷やす	・急いで救急車を要請

熱中症予防のために

のどが乾いてなくてもこまめな水分補給を!



直射日光を避けよう



バランスのよい食事で体調をととのえよう



寝る前にも水分補給を!



地面の照り返しに注意



マスク着用時は熱中症に注意しよう!



ウイルス感染対策は忘れずに
屋外で人と十分な距離(2m以上を目安)がある場合はマスクを外すことを推奨!



2m以上



激しい運動は避けよう



熱中症により、全国で毎年約4万人以上の方が救急搬送されています。
管内では、令和3年中に48件の救急出動があり救急搬送しています。
熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。